

MCC 雑感 — 2005-11

2005-11-17

出席者 13名

コーヒータイトム参加 7名

このところ毎月第三週の木曜日と定着しているので、リマインダーを失念したが、小林さんが欠席されたので、一同少し慌てて、急の体調不全かと心配もしたが、電話してみるとお元気だったのでホッとする。

つい失念されたとのことで、この程度に加齢現象は気にする事はない。

* 久保田のメルマガ

久保田が発信するメールマガジン、「MLB」「囲碁」などについて、日高さんからどのようにしたら、あのような画像をふんだんに取り入れたものが簡単に出来るのかという質問コメントを頂いた。

このことについては既に「インターネットから画像を取り入れ、それをメールやワード文書に挿入・添付する手法」ということで、再三学んだことを確認した。

日高さん始め皆さんは、既によくご存知のことなのだが、これを駆使して文書を作るとは結局何回も繰り返してやっているうちに馴れて来るものとは言いようがない。

つまり頭で解っていても使っていないと素早い作業は出来ないということなのです。

* ノートン 2005 の難しさと **MCC 規約の修正**

荒川さんが以前から提起しているノートンの更新について、2005のインストールがうまく行かないことについての話題が出た。

今日の論議を取り纏めてみると、

1) ノートンのインストールが上手く行かない場合、それ以前の旧バージョンのアンインストールが完全に行なわれていないためであることが多い。

矢野さんからノートンが出している、アンインストールを完全に行なう為のソフトについての説明あり。(下記は当日帰宅後矢野さんが荒川さんにメールで教示されたもの)

Rnav2003.exe ユーティリティで **Norton AntiVirus 2003** および旧バージョンを削除する方法

状況

この文書では、Norton AntiVirus 用削除ユーティリティ Rnav2003.exe を使用して、Norton AntiVirus 2003 および旧バージョンを削除する方法について説明します。

Norton AntiVirus 2002/2003 をインストールする場合、コンピュータに旧バージョンの Norton AntiVirus がインストールされているかどうかチェックされ、インストールされている場合にはアンインストールを促すメッセージが表示されます。旧バージョンの Norton AntiVirus がアンインストールされているにもかかわらずこのメッセージが表示される場合、旧バージョンのレジストリ情報が不完全な状態で残されている可能性があります。Rnav2003.exe ユーティリティでは、このような情報を完全に削除して Norton AntiVirus が正常にインストールされるようにします。

2) 荒川さんは自分のパソコンにノートン2005を積むことを断念して、NIFTYの常時安全セキュリティ24を使いたいとの意見を出された。これは毎月500円で送受信メールともにチェックしてくれるので、荒川さんがイノセント加害者になる惧れは無くなる。



しかしながら、この場合自分のパソコンがクリーンであることを年毎に証明するというパソコンのスキャンが出来ないので、という疑問に対してやはりNIFTYがやっているウィルスチェックサービスを使うというのである。

確かにこれならばややこしいAntiVirusソフトをインストールするという面倒は無くなり、また送受信ともにセキュリティがかかるので、自分がイノセント加害者になることもなくなるわけである。

ここに至ってMCCとしては従来の規定に例外を設け、ノートンのインストールと年初の証明書提出義務という規約を修正し、何らかの形で自分のパソコンがクリーンであることを表示できれば、それよろしいということにした。



即日荒川さんはこれを実施して報告して来られたので、これで結構ですね！

さて我々を悩ませるアンチ・ヴィールソフトの問題はほぼ同額（年額¥6,000）で簡単な解決が出来るし、パソコンの作動不良も無くなるということで目出度い！！



感染ファイル0の表示は明瞭です。

* パソコンの用語の問題

ノートン、DELL、マイクロソフトなどに電話でテクニカルサポートを求める場合、常に初心者を悩ませるのは「用語」が完全には理解できず、そのために生ずる誤解、誤動作という問題である。更に場合によりFAXによる指導を受けると、これは無数のユーザーの様々なトラブルに対する対処方法を書いてあるので、非常に複雑煩瑣であり、自分のケースがどれに該当するのかすらよく解らず、結局途中で読むのを止めてしまうというケースが多く、解決に至らないのである。

従って我々としては

- 1) 電話でテクニカルサポートを受ける場合は途中で中断させないで、最後までじっくり指導を逐一受けることが肝要。後はファックスでと云われても最後まで電話でやるのが解決への早道。
- 2) やはり基本的にはパソコン用語に慣れ、習熟しないといけない。例えば今日の会で久保田が発信したメールに挿入されている10年前の城の崎温泉の写真が半分しか見えないという笑い話があつて、流石に田中勇介さんがそれは写真を右のほうに送って・・と云われたので、MCCに長い間出席している以上このような場合は正しい用語を使って下さい、このような場合は「スクロール」してでしょうと注意される一幕があつた。日常的に用語に習熟するにはMCCの場は絶好の機会です。

* デフラグについて

先月から話題になっていたデフラグについて、今月改めて皆さんの関心を呼んだ。先ずデフラグをやったことなど無いという人も居られたので、デフラグの意味から説明。

改めて下記すると、

デフラグ 【defrag】

別名：ディスク最適化

記憶装置内のファイル先頭から再配置し、空き領域の断片化を解消すること。また、デフラグを行なうユーティリティソフト。「デフラグメンテーション」(defragmentation)の短縮語。

ディスクに対して書き込みと削除を繰り返し行なうと、ディスク内でのファイルの配置が不連続になり、空きスペースが細分化されてしまう。細分化が進むと、連続した空き領域が少なくなるため、どの空きスペースにも入りきらないファイルが増え、ファイルを分割して2つ以上の空き領域に分けて保存するようになる。

このようなファイルの分割保存が増えると、OSの処理量の増大やドライブのヘッドの移動量の増大を招き、読み書き速度の低下につながる。また、ヘッドの移動は物理的な動作を伴うため、故障を誘発しやすい(耐用年数が低下する)とも言われている。

デフラグは、ディスク内のファイル先頭から再配置し、ファイルの分割状態を解消して、連続した空き領域を増やす。以前から独立したアプリケーションソフトとして市販されていたが、最近ではOS本体の機能として最初から付属している場合が多い。

今日の結論として、デフラグをすることによって、パソコンが目に見えて作動が早くなるか？これは疑問。

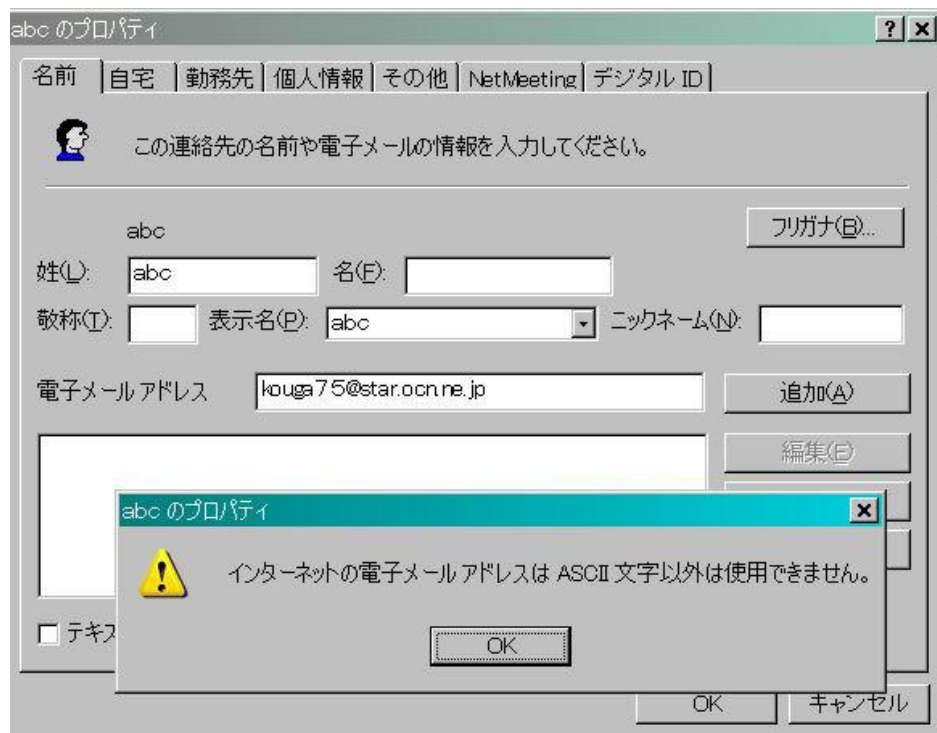
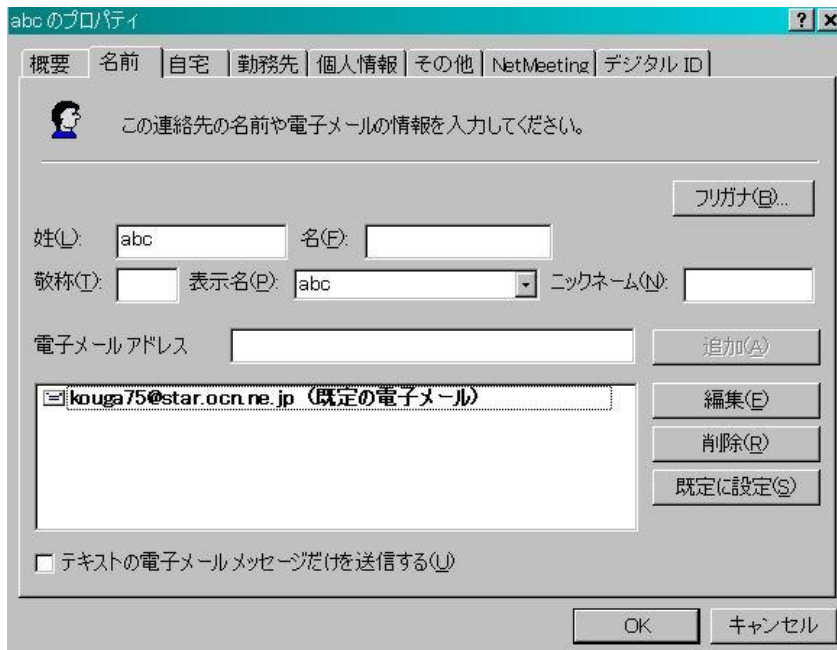
*小島さんの質問

小島さんから、友人のメールアドレスがうまくアドレス帖に記載できないという質問があり、さまざまな意見が出されたが、アドレスに使用されている文字がアスキーコード (American Standard Code for Information Interchange) に無いという警告が表示されているのに対し、もう一度時を改めて入力し直してみたら如何かと乱暴な意見を申上げたのだが、その夜矢野ドクターが見事な解決を示された。

小生のPCでは kouga75@star.ocn.ne.jp (文字は全て直接入力ないし半角英数入力) は下記のように問題なくアドレス帖に登録できました。

ちなみに、よくやることですが、数字の 75 だけを全角入力してしまうと、下記のようなメッセージが出て登録できませんでした。

「入力モード」をお確かめ願うか、入力違いのなきよう kouga75@star.ocn.ne.jp をそのままコピー/貼り付けでお使いになるかして再度お試し下さい。



このような問題解決に当って、入力方式が間違っていたのではないかという発想はいわば個人のイメージーション能力と経験に基づくもので、ドクターならではのものと改めて感服した次第。

そしてその解決方法の提示も見事なもので、小畠さんは改めてMCCの有難味を満喫されたことと思います。

* メンバーの地域社会貢献

大塚康さんがコーヒータイムに見せてくれたAAネット浦安が内閣府から表彰されたという写真は、何故皆さんの前で見せなかったのか・・・

以下AANUホームページの抜粋です。

心豊かな長寿社会を考える国民の集い・・・内閣府表彰

AA ネット浦安はこのたび

シニア団体の社会活動参加事例 として 内閣府の表彰を受けました。(平成17年10月15日)他の模範となる社会参加活動としての今回の受賞を機に今後も会員の自己研鑽と社会活動参加に取り組んでまいります。

折しも5周年記念の日帰り旅行をかねて総勢29名でバスを仕立てて揃って応援に出かけました。



もう一つは日高さんの取手市に於けるボランティア活動ですが、一年後の市長選挙に向けて、ボランティアの中心的存在となつての活動をされているようです。

このことは既に今までも日高さんの作った関連ドキュメントの力作(エクセルとグラフを多用した分厚いものでした)を紹介されていましたが、今後一層パソコンを駆使しての活動が期待されます。

—以上—

文責：久保田侑義

追記：

以上の外にも様々なコメントや笑いを呼ぶ話が多く、書き始めると限りが無いのですが、
今月はこれで止めておきます。

皆様のコメント、ご批判を歓迎します。